



6月議会一般質問で
実現しました

タクシー待機場が庁舎敷地内に
来年2月中に設置されます！

平成22年9月議会からタクシー待機場について問い続ける！

《問題点を
指摘》

近隣市では、タクシー待機場が整備されているが町田市には無い為、ドライバーのストレスと事故が増えた。

その結果、小田急町田駅西口から市民ホールへ向かう車道に常時20台程タクシーが待機している状態です。市民の安全な交通環境が無く景観も損ね、緊急な待機場の必要性を問いました。

《市の答弁》

検討は難しいとの事。

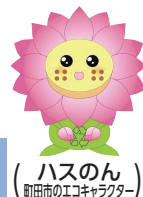


松岡みゆきは、平成25年6月議会で再質問

市民の交通手段で利便性あるタクシー待機場の進捗状況を尋ねたところ、市は交通緩和の為、待機場確保に着手すると答弁頂いた。

《結 果》

3年間粘り強く要望し続け、来年2月中に庁舎敷地内にタクシー待機場の設置が決定され、市民の為の安全な交通環境が確保される事となりました。



(ハスのん
町田市のエコキャラクター)



6月・9月議会
2度の一般質問

子宮けいがんワクチン接種 一時中止へ！

厚労省は6月14日にワクチン接種後、副反応が相次いだので接種を一時中止しました。

《子宮けいがん
とは？》

子宮の入口に発生する癌。性交渉によるHPV感染が原因
HPVは多くの女性が感染しますが、大抵は免疫力で消滅すると言われています。

《厚労省は》

2007年、国内臨床検査結果を待たずワクチン製造販売承認申請をしました
2013年、子宮けいがんワクチンの予防効果はまだ証明されていないとした

《ワクチン対象者》

11才～15才の女子

《副反応数》

2009年12月～3年半の間に、副反応1,968件、重篤症状878件

《公費助成》

毎年300億円の税金(1人で3回接種=約5万円)

《副反応症状》

体中の痛み・歩行困難で車イス状態・視力障害・頭をハンマーで殴られる程の頭痛・失神・入退院・学校に通えない

● お 願 い ●

ポスターを貼って
頂けませんか？
ご連絡頂ければ
お持ちいたします





衆議院議員 小倉 まさのぶ
町田市議会議員 松岡 みゆき

日本を、取り戻す！

自由民主党
時局講演会

平成26年
4月12日(土)
19:00～

自民党町田総支部

大切なお子様の命と健康を守るのは我々大人しかいません！

大事に育てたお子様がこんな被害に会われたらどうしますか？ 幸せな家庭がワクチンで壊されています。被害者に1日も早い治療をし、この事をきちんと検証するべきです。子宮けいがんを予防するのは、正しい性道德教育と副反応の無い子宮けいがん検診が大切です。

全国子宮けいがんワクチン被害者連絡会

みかりんのささやき

検 索